

平成30年5月23日

平成29年度

事業報告及び決算関係書



公益財団法人 愛知腎臓財団

# 目 次

## I 平成29年度 事業報告

1 寄附金	1
2 賛助会員	1
3 腎臓病患者登録事業	3
4 調査・研究助成事業	5
5 臓器移植普及促進事業	7
6 法人関係	12

## II 平成29年度 決算関係

貸借対照表	16
正味財産増減計算書	17
正味財産増減計算書内訳表	19
財務諸表に対する注記	21
財産目録	25

## III 平成29年度 監査報告

27

# I 平成29年度 事業報告

## 1 寄附金

本財団事業推進のため、次のとおり寄附をいただきました。

年 月 日	寄 附 者	金 額 (円)
平成29年12月1日	東浦ライオンズクラブ	7,666

## 2 賛助会員

基盤強化を図るため未加入の関係機関に要請しました。

なお、現在の賛助会員は175施設・企業で、その内訳は次のとおりです。

### (1) 透 析 施 設 145施設

J C H O 中 京 病 院	成 田 記 念 病 院	大 雄 会 第 一 病 院
名古屋大学医学部附属病院	豊 田 厚 生 病 院	新 生 会 第 一 病 院
安 城 更 生 病 院	名 鉄 病 院	中 部 労 災 病 院
守 山 友 愛 病 院	豊 橋 市 民 病 院	名 古 屋 市 立 大 学 病 院
増 子 記 念 病 院	西 尾 ク リ ニ ッ ク	臨 港 病 院
メディカルサテライト名古屋	上 飯 田 ク リ ニ ッ ク	城 北 ク リ ニ ッ ク
知 立 ク リ ニ ッ ク	中 京 厚 生 ク リ ニ ッ ク	東 海 ク リ ニ ッ ク
青 山 病 院	加 茂 ク リ ニ ッ ク	お お ぞ ね メ デ ィ カ ル ク リ ニ ッ ク
天 野 記 念 ク リ ニ ッ ク	蒲 郡 ク リ ニ ッ ク	半 田 ク リ ニ ッ ク
佐 藤 病 院	泰 玄 会 病 院	金 山 ク リ ニ ッ ク
江 崎 外 科 内 科	名 古 屋 共 立 病 院	白 楊 会 病 院
藤田保健衛生大学病院	名 古 屋 第 二 赤 十 字 病 院	海 部 共 立 ク リ ニ ッ ク
葵 セ ン ト ラ ル 病 院	大 同 病 院	幡 豆 ク リ ニ ッ ク
愛 知 医 科 大 学 病 院	大 野 泌 尿 器 科	春 日 井 ク リ ニ ッ ク
刈 谷 中 央 ク リ ニ ッ ク	名 古 屋 記 念 病 院	旭 労 災 病 院
常 滑 市 民 病 院	碧 南 ク リ ニ ッ ク	小 牧 市 民 病 院
す ぎ や ま 病 院	か わ な 病 院	江 南 厚 生 病 院

名古屋徳洲会総合病院	はなのきクリニック	多和田医院
名西クリニック	十全クリニック	小牧クリニック
鳴海クリニック	海南病院	東栄町国民健康保険東栄病院
吉祥会岡本医院本院	春日井市民病院	野村内科
成瀬泌尿器科	ノア今池クリニック	本地ヶ原クリニック
並木クリニック	岡崎市民病院	名古屋東クリニック
クリニックつしま	一宮市立木曾川市民病院	みずのクリニック
岡崎北クリニック	愛知クリニック	名古屋北クリニック
稲沢クリニック	三河クリニック	杉石病院
第2しもぎとクリニック	茶臼山厚生病院	碧南市民病院
阿久比クリニック	トヨタ記念病院	とよおかクリニック
小林記念病院	樹クリニック	明陽クリニック
名古屋泌尿器科病院	さとう病院	知多小嶋記念病院
豊橋メイツクリニック	美浜クリニック	新城市民病院
安城共立クリニック	岩倉病院(メディカルサテライト岩倉)	藤山台診療所
保見クリニック	熱田クリニック	偕行会セントラルクリニック
六ツ美内科クリニック	半田市立半田病院	光寿会リハビリテーション病院
於大クリニック	大府クリニック	南生協病院
名古屋セントラル病院	大幸砂田橋クリニック	碧海共立クリニック
刈谷豊田総合病院東分院	東加茂クリニック	おけはざまクリニック
東海知多クリニック	みずのクリニック水広分院	新栄クリニック
日進クリニック	五条川リハビリテーション病院	葵クリニック西岡崎
東郷春木クリニック	高須病院	知多サザンクリニック
豊田共立クリニック	於大クリニック阿久比	メディカルサテライト知多
坂下クリニック	桃花台スマイルクリニック	半田共立クリニック
砂田橋クリニック	半田東クリニック	津島市民病院
おおしみず愛知クリニック	名古屋栄クリニック	増子クリニック 昴

宮川醫院	名港共立クリニック	偕行会リハビリテーション病院
八千代病院	済衆館病院	瀬戸共立クリニック
光寿会春日井病院	日名透析クリニック	平針記念クリニック
偕行会城西病院	ごきそ腎クリニック	今池腎クリニック
名古屋西病院		

(2) 医療機器企業 12社

泉工医科工業(株)	(株)ジェイ・エム・エス	ニプロ(株)
日機装(株)	東レ・メディカル(株)	テルモ(株)
バクスター(株)	トウルムホッホ・メディテック(株)	旭化成メディカル(株)
ポストン・サイエンティフィックジャパン(株)	川澄化学工業(株)	帝人ファーマ(株)

(3) 医薬品企業 17社

田辺三菱製薬(株)	(株)スズケン	第一三共(株)
塩野義製薬(株)	大日本住友製薬(株)	(株)陽進堂
武田薬品工業(株)	扶桑薬品工業(株)	大塚製薬(株)
中外製薬(株)	小野薬品工業(株)	旭化成ファーマ(株)
鳥居薬品(株)	キッセイ薬品工業(株)	協和発酵キリン(株)
大正富山医薬品(株)	中北薬品(株)	

(4) その他 1社

日本会場設営(株)

3 腎臓病患者登録事業

(1) 腎不全に関する登録等

① 透析患者の登録

透析患者の発生、転院、死亡等については、その都度透析施設から届出を受けてその現状を登録カードに整理しました。

## 透析患者登録状況

	平成30年3月末	平成29年3月末	平成28年3月末
登録患者数	56,996 人	54,895 人	52,831 人
死亡者数	33,217	31,512	29,896
転院、その他数	5,450	5,180	4,923
透析患者数	18,329	18,203	18,012

### ② 透析患者への登録票等の交付

ア 透析患者に対して登録の際、血液浄化登録票を作成し、治療等の便宜を図るため、各施設を通じて患者に交付しました。 交付数 2,030枚

イ 献腎移植登録に対応できるように、透析機関等に「愛知県腎移植施設案内」を配布した。

### (2) 組織適合性検査(HLA検査)等の実施

#### HLA検査等の実施

新規の献腎移植希望者に対して、HLA検査への助成など日本臓器移植ネットワークへの登録を支援しました。

新規登録者	120人
-------	------

また、前年度から継続して移植を希望している者に対しても、移植病院と連携を図りながら検査等を実施しました。

#### 検査実施者数(県内在住者)

区分	平成29年度	平成28年度	平成27年度
新規	120件	88 件	111 件
継続	654※	1,147	1,144
計	774	1,235	1,255

なお、経費の一部（新規15,000円・継続15,000円）を助成しました。

※継続希望者全数ではなく、検査施設が認定した者を対象として実施。

## 4 調査・研究助成事業

### (1) 腎不全に関する調査研究事業

#### ① 慢性腎不全患者の実態調査

透析医療施設からの患者の発生、転院、死亡届等に基づきデータを整備しました。

人工透析患者数（平成29年末）

患者数	男女別内訳		施設、ベッド数
	男性	女性	
18,237人	11,864人(65.1%)	6,373人(34.9%)	190施設、8,294台

#### ② 移植予後調査

平成28年までに愛知県内で行われた腎臓移植の事例について、これまでの移植実施病院12施設に照会して献腎及び生体腎移植の状況を調査しました。

移植数（件）

28年中の 移植実施 病院	平成28年			昭和47年～平成28年 累計		
	献腎	生体腎	計	献腎	生体腎	合計
8	15	175	190	1,030	2,538	3,568

#### ③ 透析療法審査会

更生医療以外で行われる透析医療についても、各透析医療機関から透析導入時に患者発生届の提出を受け、愛知腎臓財団として導入時の審査を実施し、998件の審査を行いました。

### (2) 慢性腎臓病（CKD）対策について

慢性腎臓病（CKD）対策の推進については、平成20年度に設置した慢性腎臓病（CKD）対策協議会において引き続き腎不全の抑制及び腎臓に関連する生活習慣病の予防を図るため、各専門部会を中心に活動を実施しました。

① 慢性腎臓病（CKD）対策協議会の開催状況

日時 平成29年8月25日（金）

場所 愛知県東大手庁舎 5階 501会議室

議題 ア 平成28年度各専門部会報告について

イ 平成29年度各専門部会の取り組みについて

② 各専門部会の状況

ア 普及啓発専門部会

普及啓発を図るため、各種研修会への講師派遣、資料提供等を積極的に行った。また、平成30年3月10日（土）に世界腎臓デーイベントをSMBCパーク栄で開催し塩分チェック、おくすり相談や医療相談など県民に対して腎臓病に対する意識啓発を実施しました。

イ 疫学調査専門部会

愛知県内の市町村国保で行っている糖尿病性腎症重症化予防プログラムとの連携手法等について、引き続き検討しました。

ウ 小児CKD対策専門部会

平成20年度に愛知県教育委員会や愛知県医師会との協同により作成した「腎臓病学校検診マニュアル」の平成28年改定版の普及に努めました。また、マニュアル基準の有用性を確認するため、学校検尿有所見者の追跡調査を実施しました。さらに「一宮市における学校検尿事業の実態調査」の実施に向けて検討しました。

エ 臨床研究支援・診療連携専門部会

愛知県におけるかかりつけ医と腎臓専門医との診療連携のため、専門施設のリスト等の作成について検討しました。

③ 腎不全に関する研究助成事業について

県内の研究グループから応募のあった腎不全に関する研究テーマについて、財団の専門委員会及び小委員会において審査の上、平成29年8月18日（金）に愛知県東大手庁舎地階大会議室において授与式を行い助成金総額350万円を交付しました。



(※研究助成一覧は14～15頁に掲載)

年 度	平成29年度	平成28年度	平成27年度	昭和47年度～平成26年度
応募件数	28件	25件	35件	—
採択件数	16件	18件	21件	1,040件

なお、平成28年度助成を受けて実施された研究課題18題について、研究発表会を開催するとともに、報告書を作成し配布しました。

日 時 平成29年6月10日(土)午前9時30分～

場 所 ウィルあいち 3階 会議室4

参加者 50名

## 5 臓器移植普及促進事業

### (1) 腎臓提供申込者の登録管理

各種イベントにおいて広報活動を積極的に展開するとともに、献血ルームタワーズ20、ウィルあいち、県民生活プラザ、名古屋市市政資料館、生涯学習推進センター、県・市図書館等の協力を得て、広く一般県民を対象に「臓器提供意思表示カード」を配布すると共に意思表示啓発に努めました。また、県教育委員会に働きかけ県内の高等学校、看護専門学校へ臓器移植を題材に「いのちの教育」と題し出張授業の案内を行い、12校に出張授業を実施しました。

また、昭和58年からはライオンズクラブ国際協会334-A地区(愛知県域)の積極的な協力を得て、リーフレット「愛と命のリレー」及び腎臓提供申込ハガキを配布し、次のとおり登録申込がありました。

平成29年度登録申込者数	平成28年度登録申込者数
184人	261人

### ① 普及啓発事業

#### ア 普及啓発

○ 平成29年度健康増進月間特別事業「あいち県民健康祭」に参加

例年のとおり平成29年9月16日(土)及び9月17日(日)の2日間にわたり愛知県及び(公財)愛知県健康づくり振興事業団等が主催する「あいち県民健康祭」事業に積極的に協賛し、「とっておき健康情報展」に参画して、関係病院の管理栄養士15人、患者、腎移植患者会及び愛腎協の21人の協力を得て、血圧測定を含む塩分チェックコーナー、腎臓を提供した方が遺した絵のぬり絵コーナー及び意思表示カードの配布と“臓器移植についてのアンケート”を行い、一般県民に対して臓器提供の理解と協力を訴えました。

また、両日、それぞれ午前午後各1名の医師の協力を得て腎臓病医師相談コーナーを開設しました。結果は次のとおり.でした。

塩分チェック	ぬり絵	アンケート	被相談者
250人	56人	161人	28人

・ぬり絵はがきの展示

あいち県民健康祭で「いのち」を吹き込んでいただいたぬり絵は、愛知県庁地下連絡通路(10月2日～10月13日)、愛知県自治センター内県民生活プラザ(10月13日～10月27日)に展示して、多くの人々に見ていただき臓器移植への理解を訴えました。また、選考審査を行い年齢別に優秀作品8人には図書カードを贈呈しました。

○ 第33回移植者キックベースボール大会

臓器移植を受け、現在は社会復帰をして通常の生活を営んでいる移植者の方の体力の向上と相互の親睦を図るため、平成29年10月15日(日)に名古屋市守山区の三菱電機(株)名古屋製作所体育館において移植病院12施設で構成された4チームの団体戦でスポーツ大会を開催しました。

なお、平成29年度の担当は中京病院と患者会で、移植者及び医師、看護師並びに患者家族延べ200人の参加を得て開催しました。

○ 街頭キャンペーン

平成29年10月1日(日)を中心に県内16か所において、愛知県腎臓病協議会が開催した第37全国一斉臓器提供街頭キャンペーンに協力参加しました。これらの活動には、各病院の透析患者及び移植者並びに医療スタッフ及びボランティアの方々が参加して普及啓発を行いました。

チラシ	15,000枚
ポケットティッシュ	15,000個

また、臓器移植普及月間に、移植医療のシンボルであるグリーンリボンを広く周知するため、名古屋テレビ塔をグリーンにライトアップし、普及啓発に努めました。

ライトアップ期間 平成29年10月15日(日)～10月16日(月)の2日間  
点灯時間は、日没から24時まで

イ 腎移植普及推進委員会

移植病院の医師及び移植者代表などの委員で構成する腎移植普及推進委員会を開催して普及啓発事業について協議するとともに事業の細部を決める実行委員会を開催しました。

○ 腎移植普及推進委員会 (委員長 絹川常郎)

日 時 平成29年7月25日(火)午後5時～

場 所 愛知県東大手庁舎 5階 501会議室

協議事項 (1) 今年度の活動計画について

- ① あいち県民健康祭への参加について
- ② 腎移植者スポーツ大会の企画及び懇親会について
- ③ 全国一斉臓器提供街頭キャンペーンについて

(2) その他

○ 実行委員会

- ・ あいち県民健康祭実行委員会 平成29年8月30日(水)午後5時00分～
- ・ 移植者スポーツ大会実行委員会 平成29年8月30日(水)午後5時30分～

(2) 腎臓移植促進事業について

① 腎臓移植推進員及び臓器移植連絡調整者の活動事業

ア 東海北陸ブロックコーディネーター定期連絡会に参加しました。(1回)

イ 愛知県病院開発プログラム

献腎提供の促進を図るため藤田保健衛生大学病院始め15協力病院を訪問し、院内体制整備の推進について協力依頼をしました。

ウ 都道府県臓器移植推進組織協議会総会（旧全国腎バンク連絡協議会）

平成29年11月15日(水)に東京都において開催された総会に出席しました。

② 移植施設連絡会議

平成29年7月5日(水)及び平成30年2月22日(木)に開催しました。

③ 移植病院協力病院連絡協議会

平成30年3月16日(金)に意見交換会を開催しました。

④ 献腎移植の状況

ア 腎臓提供者数（人）

提 供 施 設	H29年度	H28年度	H27年度
名古屋第二赤十字病院		1	3
藤田保健衛生大学病院	3	2	1
岡崎市民病院	1	2	
JCHO中京病院	1		1
愛知医科大学病院	2		
小牧市民病院	1		2
豊橋市民病院			1
名古屋セントラル病院		1	
そ の 他 ( 県 外 施 設 )	6	4	5
合 計	14	10	13

イ 移植件数（件）

移 植 施 設	H29年度	H28年度	H27年度
JCHO中京病院		1	3
名古屋第二赤十字病院	4	4	6
豊橋市民病院	3		1
名古屋大学医学部附属病院	1		1
藤田保健衛生大学病院	11	7	4
小牧市民病院		1	1
岡崎市民病院			2
愛知医科大学病院	1		
計	20	13	5

ウ 提供協力者に対する助成

腎臓を提供された5病院に対し、協力助成金を交付しました。

⑤ 臓器移植対策推進功労者の厚生労働大臣感謝状受賞

第19回臓器移植普及推進全国大会 平成29年10月15日（日）東京（イイノホール）開催時に受賞

（個人）名古屋大学医学部附属病院 移植外科 病院教授 小倉靖弘先生

(3) 多臓器移植に対する取り組み

① 「臓器提供意思表示カード」の普及

各医療施設及び医療団体並びに各種イベントにおいて、臓器提供意思決定のための表示カードを配布し、臓器移植の普及に努めました。

② 施設内移植情報担当者の研修会

平成29年度は知事から30病院112人に委嘱されましたが、移植に係る課題等について日本臓器移植ネットワークとともに4回研修会を実施しました。

なお、7月に愛知県・岐阜県・三重県・静岡県合同新任者研修を開催しました。

日 時 平成29年7月10日（月）10時～16時

場 所 愛知県産業労働センター（ウインクあいち）11階 1102会議室

③ 臓器提供推進委員会等の開催

臓器提供体制の整備を図るため、臓器移植の関係者や有識者等を含めた委員会を設置し、臓器提供の活性化を図るための検討を行った。

○ 臓器提供推進委員会(委員長 絹川常郎)

日時 平成29年9月22日(金)午後4時から

場所 愛知県東大手庁舎 5階 501会議室

議題 (1) 平成28年度の委員会報告

(2) 平成29年度の愛知県の献腎活性化の取り組み

## 6 法人関係

(1) 理事会及び評議員会

理事会 平成29年5月25日及び平成30年3月16日の2回開催

・平成28年度事業報告・決算(案)及び平成30年度収支予算・事業計画(案)等の審議を行った。

評議員会 平成29年6月28日開催

・平成28年度事業報告及び決算(案)等について審議を行った。

その他 役員会議を平成30年3月1日に開催

(2) 専門委員会

第1回 日時 平成29年7月19日(水)午後5時～

場所 愛知県東大手庁舎 5階 501会議室

(\*小委員会 同日午後4時から502会議室で開催)

議題 1 平成29年度研究助成について

ア 研究助成課題及び助成額について

イ 研究助成授与式について

ウ 研究助成発表について

第2回	日時	平成30年2月27日(金) 午後2時～
	場所	愛知県東大手庁舎 5階 501会議室
	議題	1 平成30年度研究助成要領について 2 平成30年度事業計画及び収支予算(案)について 3 腎移普及推進委員会委員等について 4 愛知腎臓財団の理事等について

### (3) 団体及び研究会に対する助成及び支援

#### ① 愛知県腎臓病協議会に対する助成

愛知県腎臓病協議会が平成29年10月1日(日)に名古屋駅前始め16か所で開催した第37全国一斉臓器提供街頭キャンペーンにチラシ、ティッシュ等の配布用品を支給しました。

#### ② 東海透析研究会に対する支援

人工透析及び関連医学諸分野の研究を進め、東海地方における腎不全対策の普及と成績の向上を図るため、愛知県産業労働センター(ウインクあいち)において、平成29年9月24日(日)に95回東海透析研究会の研究発表会を、また、平成30年3月24日(土)に講演会を開催するにあたり事業支援を行いました。

#### ③ 東海CAPD看護研究会に対する事業支援

CAPD導入施設において、情報交換及び研究発表等により看護実務に取り組んでいる研究会への事業支援を行いました。

#### ④ 東海腹膜透析研究会に対する事業支援

腹膜透析及び関連医学諸分野の研究を進め、東海地方における腎不全対策の普及と成績向上を図るため、平成29年7月29日(日)に三重県津市のアストプラザアストホールで開催された第10回市民公開講座、及び平成30年2月18日(日)に愛知県産業労働センターで開催された研究発表会に事業支援を行いました。

平成 29 年度 公益財団法人愛知腎臓財団研究助成一覧表

番号	研究グループ	代表者名	研究課題	助成額 (千円)
1	名古屋市立大学大学院医学研究科 腎・泌尿器科学分野	杉野 輝明	ベージュ細胞の分化誘導による尿路結石の予防法開発	300
2	愛知医科大学病院 薬剤部	野田 貴幸	ヒト末梢血 B 細胞培養によるドナー特異的抗体(DSA)検出法の確立	200
3	愛知医科大学 腎臓・リウマチ膠原病内科	松岡 直也	慢性腎不全・移植腎における Autophagy 制御と腎保護効果の検証	200
4	藤田保健衛生大学医学部 腎内科学	稲熊 大城	大動脈弁狭窄症を併存する慢性維持透析患者の予後に関する多施設共同研究	100
5	藤田保健衛生大学病院 医療科学部臨床工学科	堀 秀生	不織布と幹細胞との相互作用による腎臓再生デバイスの創製	400
6	藤田保健衛生大学医学部 腎内科学	大山 友香子	IgA 腎症治療前後の IgA 免疫複合体構成成分の変化	200
7	藤田保健衛生大学研究支援推進センター学術研究支援推進施設	中嶋 和紀	ADPKD の病態形成にかかわるマンノース代謝異常と標的糖タンパク質の解析	400
8	名古屋大学大学院医学系研究科 病態内科学講座 腎臓内科学	孫 汀	Elucidation of Molecular Signaling of TGF- $\beta$ -VEGF-C Pathway during Renal and Peritoneal Fibrosis	100
9	名古屋大学大学院医学系研究科 病態内科学講座 腎臓内科学	伊藤 一洸	腎疾患における細胞外スルファターゼの役割	100
10	名古屋大学大学院医学系研究科 病態内科学講座 腎臓内科学	横江 優貴	脂肪由来間葉系幹細胞の TLR3 を介した治療メカニズム解明とその高機能化	400
11	名古屋大学大学院医学系研究科附属医学教育研究支援センター	秋山 真一	PLA2R 染色による特発性膜性腎症の診断プロトコルの高性能化・標準化	200
12	名古屋大学大学院医学系研究科 病態内科学講座 腎臓内科学	田中 まりえ	急性腎障害における死細胞センサー Mincle の病態生理的意義の解明と医学応用	400
13	名古屋大学大学院医学系研究科 病態内科学講座 腎臓内科学	尾関 貴哉	成人微小変化型ネフローゼ症候群に対する短期ステロイド投与の有効性についての検討	100
14	名古屋大学大学院医学系研究科 病態内科学講座 腎臓内科学	北井 啓己	腎線維化における Exosomes をドラッグデリバリーシステム(DDS)として用いた microRNA(miRNA)による治療効果の検討	200



15	至学館大学栄養科学部栄養科学科	井上 啓子	加工食品に含まれるリン量の測定及び調理方法別によるリン変化量について	100
16	東海 CAPD 看護研究会	中林 吉雄	東海地域における腹膜透析用災害手帳 (PD 災害対策手帳・愛称:とっ P) 及びマニュアルの有用性と改善策の検討	100
				3500

## II 平成29年度 決算関係

### 平成29年度 貸借対照表

平成29年度 (2017年度)

公益財団法人 愛知腎臓財団

平成30年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	12,246,349	14,246,633	△ 2,000,284
未収金	11,766,163	8,528,001	3,238,162
流動資産合計	24,012,512	22,774,634	1,237,878
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	15,000,000	15,000,000	0
投資有価証券	60,000,000	60,000,000	0
基本財産合計	75,000,000	75,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	1,761,750	1,761,750	0
特定資産合計	1,761,750	1,761,750	0
(3) その他固定資産			
什器備品	605,728	856,787	△ 251,059
その他固定資産合計	605,728	856,787	△ 251,059
固定資産合計	77,367,478	77,618,537	△ 251,059
資産合計	101,379,990	100,393,171	986,819
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払費用	425,020	193,454	231,566
預り金	382,737	180,502	202,235
流動負債合計	807,757	373,956	433,801
2. 固定負債			
退職給付引当金	1,761,750	1,761,750	0
固定負債合計	1,761,750	1,761,750	0
負債合計	2,569,507	2,135,706	433,801
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産			
一般正味財産合計	98,810,483	98,257,465	553,018
(うち基本財産への充当額)	(75,000,000)	(75,000,000)	0
正味財産合計	98,810,483	98,257,465	553,018
負債及び正味財産合計	101,379,990	100,393,171	986,819

# 平成29年度 正味財産増減計算書

(1/2)

平成29年度 (2017年度)  
 公益財団法人 愛知腎臓財団  
 (単位：円)

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
①基本財産運用益			
基本財産受取利息	65,050	1,194,000	△ 1,128,950
②受取会費			0
賛助会員受取会費	19,149,676	20,148,812	△ 999,136
賛助会員受取会費	4,200,000	4,200,000	0
③事業収益			0
受取県委託料	604,000	604,000	0
④受取補助金等			0
受取県費補助金	16,050,000	15,915,000	135,000
受取名古屋市補助金	6,748,000	6,748,000	0
受取移植ネット助成金	1,796,915	2,156,530	△ 359,615
⑤受取寄付金			0
受取寄付金	7,666	1,024,666	△ 1,017,000
⑥雑収益			0
受取利息	403	206	197
雑収益	0	0	0
経常収益計	48,621,710	51,991,214	△ 3,369,504
(2) 経常費用			0
①事業費			0
給料手当	17,907,546	20,724,640	△ 2,817,094
臨時雇賃金	0	11,137	△ 11,137
退職給付費用	0	207,582	△ 207,582
福利厚生費	2,777,860	2,772,802	5,058
旅費交通費	922,210	1,408,345	△ 486,135
通信運搬費	804,148	801,625	2,523
減価償却費	201,082	176,117	24,965
消耗什器備品費	84,303	93,200	△ 8,897
消耗品費	2,057,191	2,420,428	△ 363,237
修繕費	0	0	0
印刷製本費	1,689,660	2,289,332	△ 599,672
賃借料	738,485	779,438	△ 40,953
保険料	15,000	15,000	0
諸謝金	251,370	276,590	△ 25,220
支払負担金	270,000	105,000	165,000
支払助成金	15,804,580	16,946,860	△ 1,142,280
委託費	900,000	590,800	309,200
雑費	0	0	0
事業費計	44,423,435	49,618,896	△ 5,195,461

## 平成29年度 正味財産増減計算書

(2/2)

平成29年度 (2017年度)  
 公益財団法人 愛知腎臓財団  
 (単位：円)

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

科 目	当年度	前年度	増減
②管理費			
役員報酬	567,952	501,121	66,831
給料手当	741,816	745,484	△ 3,668
退職給付費用	0	0	0
福利厚生費	179,414	175,431	3,983
会議費	100,431	158,952	△ 58,521
旅費交通費	131,940	75,890	56,050
通信運搬費	269,641	187,920	81,721
減価償却費	49,977	17,497	32,480
消耗什器備品費	0	0	0
消耗品費	7,977	49,405	△ 41,428
修繕費	0	38,232	△ 38,232
印刷製本費	82,620	84,240	△ 1,620
賃借料	148,387	129,680	18,707
諸謝金	0	0	0
支払負担金	165,440	383,480	△ 218,040
雑費	111,724	91,564	20,160
委託費	1,087,938	595,560	492,378
管理費計	3,645,257	3,234,456	410,801
経常費用計	48,068,692	52,853,352	△ 4,784,660
評価損益等調整前当期経常増減額	553,018	△ 862,138	1,415,156
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	553,018	△ 862,138	1,415,156
2. 経常外増減の部			0
(1) 経常外収益	0		0
(2) 経常外費用	0		0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	553,018	△ 862,138	1,415,156
一般正味財産期首残高	98,257,465	99,119,603	△ 862,138
一般正味財産期末残高	98,810,483	98,257,465	553,018
Ⅱ 指定正味財産増減の部	0	0	0
Ⅲ 正味財産期末残高	98,810,483	98,257,465	553,018

平成29年度 正味財産増減計算書 内訳表

(1/2)

平成29年度 (2017年度)

公益財団法人 愛知腎臓財団

(単位：円)

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

科 目	公益目的事業会計					法人会計	内部取引消去	合計
	登録管理 事業	調査・研究 助成事業	臓器移植普 及促進事業	共通	小計			
I 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1) 経常収益								
①基本財産運用益					0			0
基本財産受取利息				65,050	65,050			65,050
②受取会費					0			0
賛助会員受取会費				19,149,676	19,149,676	4,200,000		23,349,676
③事業収益					0			0
受取県委託料		604,000			604,000			604,000
④受取補助金等					0			0
受取県費補助金			4,310,000	11,740,000	16,050,000			16,050,000
受取名古屋市補助金				6,748,000	6,748,000			6,748,000
受取移植ネット助成金			1,796,915		1,796,915			1,796,915
⑤受取寄付金					0			0
受取寄付金				7,666	7,666			7,666
⑥雑収益					0			0
受取利息				403	403			403
雑収益					0			0
経常収益計	0	604,000	6,106,915	37,710,795	44,421,710	4,200,000	0	48,621,710
(2) 経常費用								
①事業費								
給料手当	8,902,756	4,513,277	4,491,513		17,907,546			17,907,546
臨時雇賃金					0			0
退職給付費用					0			0
福利厚生費	1,421,571	704,733	651,556		2,777,860			2,777,860
旅費交通費	13,115	127,540	781,555		922,210			922,210
通信運搬費	504,247	28,880	271,021		804,148			804,148
減価償却費	201,082				201,082			201,082
消耗什器備品費	80,784		3,519		84,303			84,303
消耗品費	419,185	369,366	1,268,640		2,057,191			2,057,191
修繕費					0			0
印刷製本費	355,320	595,728	738,612		1,689,660			1,689,660
賃借料	175,890	40,219	522,376		738,485			738,485
保険料			15,000		15,000			15,000
諸謝金			251,370		251,370			251,370
支払負担金	170,000		100,000		270,000			270,000
支払助成金	11,610,000	3,500,000	694,580		15,804,580			15,804,580
委託費		900,000			900,000			900,000
雑費								
事業費計	23,853,950	10,779,743	9,789,742	0	44,423,435	0		44,423,435

平成29年度 正味財産増減計算書 内訳表

(2/2)

平成29年度 (2017年度)

公益財団法人 愛知腎臓財団

(単位：円)

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

科 目	公益目的事業会計						法人会計	内部取引消去	合計
	登録管理 事業	調査・研究 助成事業	臓器移植普 及促進事業	共通		小計			
②管理費									
役員報酬							567,952		567,952
給料手当							741,816		741,816
退職給付費用									0
福利厚生費							179,414		179,414
会議費							100,431		100,431
旅費交通費							131,940		131,940
通信運搬費							269,641		269,641
減価償却費							49,977		49,977
消耗什器備品費									0
消耗品費							7,977		7,977
修繕費									0
印刷製本費							82,620		82,620
賃借料							148,387		148,387
諸謝金									0
支払負担金							165,440		165,440
雑費							111,724		111,724
委託費							1,087,938		1,087,938
管理費計	0	0	0	0	0	0	3,645,257	0	3,645,257
経常費用計	23,853,950	10,779,743	9,789,742	0	0	44,423,435	3,645,257	0	48,068,692
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 23,853,950	△ 10,175,743	△ 3,682,827	37,710,795	0	△ 1,725	554,743	0	553,018
基本財産評価損益等									
特定資産評価損益等									
投資有価証券評価損益等									
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 23,853,950	△ 10,175,743	△ 3,682,827	37,710,795		△ 1,725	554,743	0	553,018
2. 経常外増減の部									
(1) 経常外収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 23,853,950	△ 10,175,743	△ 3,682,827	37,710,795		△ 1,725	554,743	0	553,018
一般正味財産期首残高									98,257,465
一般正味財産期末残高									98,810,483
II 指定正味財産増減の部	0	0	0	0	0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高									98,810,483

## 財務諸表に対する注記

平成29年度(2017年度)  
公益財団法人愛知腎臓財団

### 1 継続事業の前提に関する注記

継続事業の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況はない。

### 2 重要な会計方針

#### (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券 取得価額によっている。

#### (2) 固定資産の減価償却の方法

定額法によっている。

#### (3) 引当金の計上基準

退職給付引当金 職員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき、当期において発生していると認められる額を計上している。なお、退職給付債務は期末自己都合要支給額を計上している。

#### (4) リース取引の処理方法

リース物件の所有者が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借処理に係る方法に準じた会計処理によっている。

#### (5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

### 3 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
有価証券(愛知県債)	0	0	0	0
有価証券(なごやか市民債)	50,000,000	0	0	50,000,000
定期預金	15,000,000	0	0	15,000,000
有価証券(あいち県民債)	10,000,000	0	0	10,000,000
小 計	75,000,000	0	0	75,000,000
特定資産				
退職給付引当資産 (定期預金)	1,761,750	0	0	1,761,750
小 計	1,761,750	0	0	1,761,750
合 計	76,761,750	0	0	76,761,750

## 4 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正 味財産から の充当額)	(うち一般正 味財産から の充当額)	(うち負債 に対応する 額)
基本財産				
有価証券(なごやか市民債)	50,000,000	(0)	(50,000,000)	—
定期預金	15,000,000	(0)	(15,000,000)	—
有価証券(あいち県民債)	10,000,000	(0)	(10,000,000)	—
小 計	75,000,000	(0)	(75,000,000)	—
特定資産				
退職給付引当資産 (定期預金)	1,761,750	(0)	(0)	(1,761,750)
小 計	1,761,750	(0)	(0)	(1,761,750)
合 計	76,761,750	(0)	(75,000,000)	(1,761,750)



5 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什 器 備 品	1,037,068	431,340	605,728
合 計	1,037,068	431,340	605,728

6 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
投資有価証券(あい知県民債)	10,000,000	10,000,000	7,000
投資有価証券(なごやか市民債)	50,000,000	49,550,200	△449,800
合 計	60,000,000	59,492,800	△442,800

満期保有目的の為、購入時の取得価額で計上しており、時価評価による損益計上は行っていない。

7 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前 期 末残高	当 期 増 加 額	当 期 減 少 額	当期末 残 高	貸借対 照表上 の記載 区分
補助金						
財団運営費補助金	愛知県	0	11,740,000	11,740,000	0	—
推進事業費補助金	愛知県	0	4,310,000	4,310,000	0	—
財団運営費補助金	名古屋市	0	6,748,000	6,748,000	0	—
助成金						
移植ネット助成金	日本臓器移植ネットワーク	0	1,796,915	1,796,915	0	—
		0	24,594,915	24,594,915	0	—

## 附 属 明 細 書

平成29年度(2017年度)  
公益財団法人愛知腎臓財団

1 基本財産及び特定資産の明細については、財務諸表の注記に記載している。

### 2 引当金の明細

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	1,761,750	0	0	0	1,761,750

## 財 産 目 録

平成 30 年 3 月 31 日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額	
(流動資産)	現金	手元保管	運転資金として	0	
	普通預金	三菱東京 UFJ 銀行 愛知県庁出張所	運転資金として	12,246,349	
	未収金	愛知県補助金	腎不全対策事業に供 する補助金として	9,006,000	
		名古屋市補助金		2,016,000	
		移植ネット助成金	都道府県支援事業等 に供する助成金として	140,163	
	愛知県委託料	CKD キャンペーン 事業に供する委託料 として	604,000		
流動資産合計				24,012,512	
(固定資産)	基本財産	有価証券	野村証券 (なごやか市民債)  三菱東京 UFJ 銀行 愛知県庁出張所	公益目的保有財産で あり、運用益を公益 目的共用の財源とし ている。	50,000,000
		有価証券 定期預金			(あいち県民債)
	特定資産	退職給付引当 資産 定期預金	三菱東京 UFJ 銀行 愛知県庁出張所	退職給付を支払うた めの特定預金として	1,761,750
	その他固定資産	什器備品	パソコン その他事務機器	いずれも公益目的保 有財産として	605,728
固定資産合計				77,367,478	
資産合計				101,379,990	

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動負債)	未払費用	2,3 月分通信運搬費等	電話代等	36,381
		2,3 月分社会保険料	事業に係る社会保険料等の事業主負担分	388,639
	預り金	2,3 月分社会保険料	事業に係る社会保険料等の個人分	382,737
流動負債合計				807,757
(固定負債)	退職給付引当金	職員に対するもの	職員に対する退職金支払いに備えたもの	1,761,750
固定負債合計				1,761,750
負債合計				2,569,507
正味財産				98,810,483

### Ⅲ 平成29年度 監査報告

公益財団法人 愛知腎臓財団

会 長 前田 憲志 殿

平成29年4月1日から平成30年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行、事業報告及び計算関係書類に関して、本監査報告を作成し、以下のとおり報告致します。

#### 1 監査の方法及びその内容

私達は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、法人の事業所において業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその付属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算関係書類（貸借対照表、正味財産増減計算書、財務諸表に対する注記及びこれらの付属明細書並びに財産目録）について検討いたしました。

#### 2 監査意見

##### (1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその付属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。

##### (2) 計算関係書類の監査結果

計算関係書類は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適切に表示しているものと認めます。

平成30年5月7日

公益財団法人 愛知腎臓財団

監事 中北 智久 (印)

監事 伊東 重光 (印)